

カテゴリ	コメント(付箋に書かれた意見)
道の駅機能, 休憩, 食事 等	トイレがきれい
	大きなトイレ
	道の駅とほしいも体験型テーマパーク(県北物産館併設) 場所: 真砂寮のあるところ
	温泉に入れる
	お土産が買える
	国道245号の休憩地としての機能
	道の駅
	雑貨などがある
	商店の開拓, 若手のチャレンジ支援(旧阿漕クラブ, テニスコートなどを利用)
	店舗の誘致
	大空前 フォトスタジオ(カメラ屋さん)
	真砂寮付近の土地がコアとなる?
	カフェがある
	蕎麦が食べられる
	お酒(地酒)が買える・飲める
	食事ができる
	仕事になる
経済的にupになる場所	
景観	阿漕ヶ浦周辺を他の桜の名所に負けないような一大名所にする
	真崎古墳群・真崎城跡・天神山・押延ため池を結ぶ細浦を中心とした遊歩道の整備
	桜と潮風
	真崎古墳群の整備(展望台の設置等)
	桜を全体的に植えて, 桜の地区のようにする
	グリーン 緑と花が多い
	真崎古墳内の斜面にアスレチック, マウンテンバイクのコース, トレイルラン, トレーニングコース
	海浜公園⇒ネモフィラ・コキア, 東海村⇒桜・ゆり
	水戸八景から虚空蔵堂や大神宮を含めた紅葉の一大スポットにする
	八間道路の整備
	海を見れる場所
	松くい虫について
	八間道路の整備, 元来, 村松は白砂青松の地であり, 名のとおり青い松の復興
	自然を満喫できるエリアづくり(空・緑・海)
	道の整備(清掃含む) 整備する団体づくり
	海で遊べる場所
	海を感じられるカフェ
芸術とコラボ	
撮影ができる	
駐車場の確保	真砂寮の土地を駐車場にする
	駐車しやすい場所 無料
	駐車場の確保
	海側に駐車場(大)
	オートキャンプ場(バーベキュー施設)を新設し, 駐車場としても活用
	阿漕周辺・245周辺に駐車場整備

幼保あと地の利用	村の入口に案内所
	幼保あと地に団地・マンション, 1階は店舗(人口増加)
	幼保あと地 村一番の遊具がある公園 他の市から訪れたいくなる(駐車場・トイレ(親子向け)を設置)
	空き地問題
	人工芝の多目的グラウンド新設(昼:グラウンドゴルフ, 夕方:ジュニアサッカー, 夜:大人サッカー)
防災への配慮	防災
	防災
	245号の幅に伴い宿区の分断を緩和する 例えば, 直接245号を横断しない方法を
	避難場所としての考え・設備
来村者へのおもてなし	誰もが寄りたい場所
	英語と遊べる, 英語を学べる場所
	いろいろな人がいろいろな目的で訪れることができる
	他県からも来やすくなる
	周遊できる
	海浜公園やジョイフル本多は福島県からの来客者が多いため福祉県への宣伝
	茨城県の名所として
	国際的, 外国人の興味
	市町村を超えた連携(ひたちなか市など)
	車の客のみにわりきる
イベント開催	いろいろなヒーリングが出来る ヨガなど
	子ども達の探求心, 子ども達が興味をもつこと
	のんびりできる
	トライアスロンならぬトウカイヤスロン(村松海岸~阿漕公園)
	『大空』人生を通して参拝できるアピール(ストーリー化) 結婚⇒安産⇒七五三⇒十三参り⇒成人式⇒還暦祝い
	イベントをたくさん
	ウォーキング・ランニングが出来る
	スポーツができる
	散策路のスポットごとにアトラクション/レストスペース/VR体験
	多様に使える場所・体験
砂山の活用(サンドスキーなど)	
歴史	歴史と未来の融合
	パワースポット 神社・お寺
	虚空蔵堂は単体で観光地になれるような大寺院ではない
	大神宮・虚空蔵堂の参道整備
	晴嵐の碑の再整備(ぬれ石の復活, 櫓)
	晴嵐荘病院(茨城東病院?)
	晴嵐の碑をどうにかする
	歴史的なことがわかる場所
	講演・説法・説経
	修行できる
科学	科学を学べる場所
	科学にふれあえるスポット 資源としてのJ-PARC
	今だからこそ原子力を学べる場所
	J-PARCセンター入口整備(景観に配慮した)
全体(その他)	阿漕ヶ浦公園と大神宮・虚空蔵堂との動線(人の流れ, 全体のつながり, 気軽に全体に行ける)